

各検疫所 御中

健康局 結核感染症課

医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部  
企画情報課検疫所業務管理室

### ジカ熱に関する情報提供及び協力依頼について

南米を中心に感染が確認されているジカ熱に関して、昨年、ブラジル保健省は、妊娠中のジカ熱感染と胎児の小頭症に関連がみられるとの発表をしており、本年 1 月 15 日には、米国 CDC が、妊娠中のジカ熱感染に関してより詳細な調査結果が得られるまでは、流行国地域への妊婦の渡航を控えるよう警告を発出しました。それらを踏まえて、別紙のとおり、国立感染症研究所において、流行国地域への渡航及び国内でのジカ熱の流行に関するリスクアセスメントを行った結果、「詳細な調査結果が得られるまで可能な限り妊婦の流行国地域への渡航は控えた方がよいこと」、「国内での症例の発生に備え、神経症状の合併の可能性について、臨床医が認識していることが望ましいこと」から、検疫所においては、リーフレット（別添）の設置等により、流行国地域への渡航者に情報提供を行うとともに、入国時の健康相談者において、下記情報の臨床症状等からジカ熱の可能性が考えられる場合には、蚊媒介感染症専門医療機関の受診を勧めるとともに、受診の際には医師にジカ熱の感染の可能性について申し出るよう助言等ご配慮願います。

また、ジカ熱の可能性が考えられる者がいた場合には、検疫所業務管理室までご一報ください。

### 記

#### 1. ジカ熱の臨床上的特徴

##### (1) 症状

主として軽度の発熱 (<38.5℃)、頭痛、関節痛、筋肉痛、斑丘疹、疲労感、倦怠感などを呈する者（一般的にデング熱、チクングニア熱より軽症だが、血小板減少などが認められる場合もある）

##### (2) 潜伏期間 3日～12日

##### (3) 感染経路 ウイルスに感染した媒介蚊の吸血によりヒトへ感染

#### 2. ジカ熱の流行国地域

本年 1 月 15 日時点で、ブラジル、コロンビア、エルサルバドル、仏領ギアナ、グアテ

マラ、ハイチ、ホンジュラス、マルティニーク、メキシコ、パナマ、パラグアイ、プエルトリコ、スリナム、ベネズエラ

(参考資料)

別紙：国立感染症研究所「ジカウイルス感染症（ジカ熱）のリスクアセスメント」

別添：リーフレット（中南米地域で「ジカ熱」が流行していますー 特に妊婦の方はご注意くださいー）

厚生労働省HP「ジカ熱について」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

検疫所（FORTH）海外感染症情報

<http://www.forth.go.jp/topics/fragment5.html>

蚊媒介感染症専門医療機関一覧

[http://www.kansensho.or.jp/mosquito/medical\\_list.html](http://www.kansensho.or.jp/mosquito/medical_list.html)

国立国際医療研究センター ジカ熱

<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic-%E3%82%B8%E3%82%AB%E7%86%B1/?logout=1>

外務省 海外安全ホームページ

[http://www2.anzen.mofa.go.jp/kaian\\_search/pcspotwideareainfolist.asp?page=1&expireflg=0](http://www2.anzen.mofa.go.jp/kaian_search/pcspotwideareainfolist.asp?page=1&expireflg=0)

WHO Zika virus

<http://www.who.int/mediacentre/factsheets/zika/en/>

CDC Zika virus

<http://www.cdc.gov/zika/>